

だい かいけいかくけんとうぶかいしりょう
第3回計画検討部会資料

れいわ ねん がつ にち
令和2年9月4日

しりょう
資料3

だい かいけいかくけんとうぶかい
第2回計画検討部会について

れいわ ねん ど だい かい
令和2年度第2回

さつ ぼろ し しょう しゃ し さ く す い しん しん ぎ か い けい か く けん とう ぶ かい
札幌市障がい者施策推進審議会計画検討部会

けっ かがいよう
結果概要

【日時】

れいわ ねん がつ にち れいわ ねん がつ にち しょめんかいぎ
令和2年7月31日～令和2年8月6日 ※書面会議

【出席者 (50音順)】

けい かく けん とう ぶ かい い い ん あ さ か い い ん あ ら か わ い い ん い し や ま い い ん き た が わ い い ん す が わ ら い い ん し げ い ず み い い ん
計画検討部会委員：浅香委員、荒川委員、石山委員、北川委員、菅原委員、重泉委員、
なが い い い ん な が え い い ん な が た い い ん は ら だ い い ん ま す だ い い ん
永井委員、長江委員、長田委員、原田委員、増田委員

【議事1】 せい かもく ひょう あん しん ぎ じ こと
成果目標 (案) について (審議事項)

ごい けん とう
御意見等

にゅう しょ せつ にゅう しょ しゃ ちい ぎ せい かつ い こう
< 入所施設の入所者の地域生活への移行 >

しりょう
資料1-2

なが い い い ん
永井委員)

にゅう しょ せつ にゅう しょ しゃ ちい ぎ せい かつ い こう もく ひょう やく ぱー せん と げん じょう
入所施設の入所者の地域生活への移行目標「60人(約3%)」は「現状とお
り」なので少ないようにも思います。

はら だ い い ん
原田委員)

にゅう しょ せつ な か ま ちい ぎ せい かつ たい けん し にゅう しょ せつ せい かつ
入所施設の仲間たちに地域生活を体験させないで死ぬまで入所施設で生活をさせ
るつもりですか。本当に自分の気持ちで入ったのが疑問です。
もく ひょう ぱー せん と もど
目標は6%に戻すべきです。

にゅう しょ せつ にん ずう へ にゅう しょ せつ な か ま ちい ぎ せい かつ ふく し き さー び す つか
入所施設の人数が減らないのは、入所施設にいる仲間たちが福祉サービスを使え
ることを知らされていないので、本人は地域生活ができないと思ってしまうからです。

あ ぱー と へ や か そう だん ひ と へ る ぱー か ず
アパートで部屋が借りられたり、相談できる人がいたり、ヘルパーさんの数がいれば
もく ひょう すう じ ふ おも
目標の数字は増えると思います。

さつ ぼろ し かん が かつ
札幌市の考え方

もく ひょう ちい くに し め けい さん ほう ほう さつ ぼろ し きん たい
目標値については、国の示す計算方法を札幌市にあてはめて算定をしているもので
す。施設に入所されている方の高齢化等の要因はありますが、引き続きより一層、
かい ごと み ま も たい せい とう じゅう じつ す かく ぼ そう だん し え ん じゅう じつ き ぼう かつ
介護・見守り体制等の充実、住まいの確保、相談支援の充実などにより、希望する方
が地域生活へ移行できるよう、取り組んでまいります。

あらかわいいん
荒川委員)

しんがたころな えいきょう う ふくししせつ いっぱんしゅうろう いこうとう むずか
新型コロナウイルスの影響を受け、「福祉施設から一般就労への移行等」は難しくなるので
は、とおもいつつも、さきのことばはよそくできない部分もありますね。

しげいずみいん
重泉委員)

しりょう
資料1-3 (P30) : ふくししせつ いっぱんしゅうろう いこう ころな か えいきょう
中 就職者が上がっていくという数字の根拠がわかりませんでした。労働局によりま
なかしゅうしょくしゃ あ すうじ こんきょ ろうどうきょく
すと、れいわ ねん がつ しょう しゃ しゅうしょくけんすう こようじょうせい で た にん
令和2年6月で障がい者の就職件数(雇用情勢さっぽろデータ)は、175人
(ぜんねんどうげつひどうすいじゆん) となっています。特に、A、B型に関しては利用期間が無期限
なこともありますので、どのような根拠に基づいて数字が上がっていくのか教えてい
ただければと思います。また、しょう しゃ こよう かん しりょう の いがい
障がい者の雇用に関して資料に載せてある以外で
じちたい なに しさく
自治体として何か施策のようなものがあるのでしょうか。

こんきょ しょうにん ふしょうにん ほんだん こんかい ふしょうにん
根拠がわからないと承認・不承認の判断ができませんので、今回は不承認とさせて
いただきます。

さっぽろし かんが かつ 札幌市の考え方

しんがたころな う いる す えいきょう かん こんご かんせんじょうきょう しゅうそく きかん
新型コロナウイルスの影響に関しましては、今後の感染状況や収束までの期間
とう よそく それをすうち はんえい ことばはよそく むずか かんが
等を予測し、それを数値に反映させることは極めて難しいものと考えております。

げんじてん ねんご めざす ねんご めざす ねんご めざす
現時点では、3年後に目指すべき目標値として、過去実績の伸びから見込んだ
さーびすりようしゃすう ねんへいきんしゅうろうういこうりつ じょう いっぱんしゅうろうういこうしゃすう さんてい
サービス利用者数に、年平均就労移行率を乗じ、一般就労移行者数を算定したところ
ろです。

しりょう むくひょうたっせい ほうさく しゅうろう しさく ぼっすい
資料には「目標達成のための方策」として主要な施策を抜粋しておりますが、これ
いがい しょう しゃしゅうぎょうたいけんじぎょう しょう しゃちいきかつどうしえん せん たー しゅうろうしえんがた
以外に、障がい者就業体験事業、障がい者地域活動支援センター(就労支援型)
うんえい しょう しゃぶらん じゅうてんとりくみ かか しさく
の運営など、さっぽろ障がい者プラン2018重点取組に係る施策があります。

しんがたころな う いる す かんせんしょう かんせんぼうし ほか しょう かつ
なお、新型コロナウイルス感染症の感染防止を図りながら、障がいのある方への
しゅうろうしえん けいぞく しょう ふくし さーびす じぎょうしよ ざいたくしゅうろう すいしん
就労支援を継続するため、障がい福祉サービス事業所において、在宅就労を推進す
るために必要な経費の補助等の取組も実施しているところです。

ながいいいん
永井委員)

しゅうろうういこうしえんじぎょう りようしゃすう むくひょう せつてい おも しゅうろう
就労移行支援事業の利用者数に目標を設定しないことはよいと思います(就労へ
るーとはこれにかぎ
限らないため)。

ながたいいん
長田委員)

いっばんしゅうろう しょう しゃ じりつ あんてい せいかつ おく ふかけつ
一般就労は、障がい者が自立し安定した生活を送るためには不可欠です。

しゅうろういこうしえんじぎょうしょ つうしょ きかん しょくぼじっしゅう しゅうろう いしき いよく
就労移行支援事業所に通所している期間に、職場実習など、就労への意識・意欲
たか きかい つく かんが
を高める機会を、さらに作っていただきたいと 考えます。

そのことが、就労後の定着にも結びつくものと思いますので、企業が理解を深める
あぶろーち すいしん きぼう
ためのアプローチのさらなる推進を希望します。

さっぽろし かんが かつ
札幌市の考え方

しょくぼじっしゅうとう しゅうろう いしき いよく たか きかい じゅうよう かんが
職場実習等によって、就労への意識・意欲を高める機会は重要なものと 考えま
す。

ひ つづ みんかんきぎょう しょう しゃ りかい ふか せみ なーかいさい しょくぼじっしゅう
引き続き、民間企業に障がい者の理解を深めるためのセミナー開催や職場実習
とう とりくみ すす かんが
等、取組を進めてまいりたいと 考えております。

しょう ひと たい りかいそくしん
< 障がいのある人に対する理解促進 >

しりょう
資料 1 - 2

ながいいいん
永井委員)

しょう ひと たい りかいそくしん もくひょう じゅうよう おも
「障がいのある人に対する理解促進」の目標は重要なので、よいと思います。

ながたいいん
長田委員)

おや たちば
「親の立場から」

しょう じしゃ しょうがい あんしん く しゃかい
障がい児者が、生涯にわたって安心して暮らしていける社会になるということは、
おや あんしん し
親が「安心して死ねる」ことにつながります。

しょう とくべつ かぎね ひとびと いしき
「障がいがあることは、特別なことではない」「垣根がない」という人々の意識が、
さべつ へんけん しゃかい かんが
差別・偏見がない社会につながると 考えます。

こんご りかいそくしん ねが いた
今後も理解促進をお願い致します。

さっぽろし かんが かつ
札幌市の考え方

しょう ひと たい りかいそくしん さっぽろしどくじ せいかもくひょう せつてい
障がいのある人に対する理解促進については、札幌市独自に成果目標を設定して
じゅうよう かんが
いるところであり、重要なものと考えているところです。

ひ つづ ところ ばりあふりー ふきゅうけいはつ すいしん しょう ひと たい りかい
引き続き、心のバリアフリーの普及啓発を推進し、障がいのある人に対する理解
そくしん と く
促進に取り組んでまいります。

きたがわいいん
北川委員)

1. 障害児に対する重層的な地域支援体制構築について

【継続】令和5年度までに、児童発達支援センターを各市町村又は、圏域に少なくとも

一か所以上設置することを基本とする。 - 設定しない※達成済み

へいせい ねん ねん がつ にち とうしん
平成30年(2018年)3月26日(答申)

さっぽろし しょう じしえんたいせい あ かた
札幌市の障がい児支援体制の在り方について

2. 市有療育施設の在り方

(1)児童発達支援センターについて、1区に1か所程度のバランスの良い設置が

のぞ
望ましい。

(説明)札幌市の人口規模から考えると、中核的な役割を發揮できるような体制

づくりのため、各区に1か所程度配置されるのが望ましく、公立の児童発達支援セン

ターの在り方も含めて計画的に考えていく必要がある。

この答申にもあるように、札幌市における児童発達支援センターの設置に関して、今後
も継続してバランスの良い配置を考え計画的に考えていく必要があると思います。

【新規】令和5年度末までに、各都道府県において児童発達支援センター、特別支援学校

(聴覚障がい)等の連携強化を図るなど難聴児支援のための中核機能を果たす体制を

確保すること。 - 設定しない※北海道の障がい福祉計画で定める項目のため

へいせい ねん けんとう しょうがいじつうしょうしえんとく えんかつ ていきょう む しょうはつたつしえん
平成24年に検討された「障害児通所支援等の円滑な提供に向けた児童発達支援

センターのあり方(基本指針)」の中で、

ほうしん しょう しゅべつ かか じゅうそうてき しえん きょてん
方針1. 障がい種別に関わらない重層的な支援の拠点

きほんしきく しょうがいしゅべつ かか てきせつ さーびす じっし つうしょうしえん
基本施策① 障害種別に関わらない適切なサービスを実施する通所支援

きほんしきく かんけいきかん れんけい じゅうそうてき しえん
基本施策② 関係機関との連携による重層的な支援

となっています。

方針1. 基本施策①においては、障がい種別に関わらない適切なサービスを実施する

通所支援と記載されています。

この指針に沿って考えると児童発達支援センターは、難聴児も含めて障 害種別に関

わらない支援を行っていく必要があります。しかし、現行の市内の児童発達支援

センターでまだ難聴児を受け入れる専門的な体制は整っていません。

また、基本施策②に関しても、札幌市は医療機関や特別支援学校など難聴児支援の資源が整っているように見えますが、他の障がいのある子どものような関係機関連携も含めて難聴児支援のための重層的な支援のための体制整備にはなっていません。

そのため、北海道の福祉計画だけでなく、人口やニーズが一番多い札幌市でも、難聴児支援体制の計画を創っていく必要があると思います。

児童発達支援センターの研修など全国に先駆けての取り組みをしてきた札幌市において、積極的に難聴児支援体制に取り組んでいただきたいと考えます。

札幌市の考え方

国の基本指針に例示される児童発達支援センターの設置数に関しては、概ね整備（9か所）が進んでいることから、福祉計画上の数値目標としては設定しない考えですが、札幌市としてもセンターは、障がい児支援における中核的な機関の一つと認識しているところです。

障がい児支援体制のあり方に係る答申等をふまえ、引き続き各センターとも協議を重ねながら、障がい種別に関わらない通所支援や地域における重層的な支援の体制づくりに取り組んでいきたいと考えており、今回の改定計画に考え方を反映させることを検討いたします。

< 障がい福祉サービス等の質の向上を図るための取組の推進 >

資料 1 - 2

原田委員)

福祉サービスでヘルパーさんが使える時間が足りない仲間たちもいます。

ヘルパーさんを増やすことを考えていますか。

福祉サービスが使える時間を増やしてほしいです。

研修の時は当事者を交えて研修してほしいです。

ヘルパーさんのお給料を上げることもこの具体的な取組に入れられますか。

札幌市の考え方

障がい福祉人材確保・定着サポート事業の実施等を通じて、障がい福祉人材の確保・定着、サービスの質の向上に努めてまいります。

今後の研修内容の検討にあたり、ご意見を参考にさせていただきます。

また、ホームヘルプサービスなどの必要な支援を適切に受けられるよう、今後とも、福祉サービスのさらなる充実に努めてまいります。

介護従事者の賃金向上については、これまでも国による報酬単価の引き上げや処遇改善加算の拡充などにより対応されておりますが、介護従事者のさらなる待遇改善に向けて、引き続き、国に対して適切な報酬単価の設定を要望してまいります。

【議題1】 第1回計画検討部会について（報告事項）

質疑なし。

【議題2】 市民意見募集について（報告事項）

質疑なし。